

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	国保盛岡地区協議会支援事業			事業コード	0213
担当課等	所属名	市民部 健康保険課	担当係名		
	課長名	市民部 健康保険課	担当者名	藤原 真人	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	暮らしを支える制度の充実と自立支援	コード 5
	基本事業	国保制度の健全運営	コード 2	関連予算 費目名	国民健康保険費特別会計 1款 1項 2目 連合会負担金(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 38年度～)					
事務事業の概要	盛岡広域圏の国民健康保険保険者が相互に協力して国保事業の健全な運営と資質の向上を図る。					
根拠法令等	国保盛岡地区協議会規約					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
国保保険者の情報交換, 国保関係者の資質の向上などを目的として, 昭和38年に設立され, 以降活動を継続している。						
この事務事業に対して関係者(市民, 議会, 事業対象者, 利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
平成20年度から75歳以上の被保険者が, 県全域で実施する後期高齢者医療制度に移行し, 各保険者に特定検診が義務付けされるなど, 広域での連携や, 情報交換が重要になっている。また, 平成25年度以降, 国保制度及び後期高齢者医療制度が見直されるものとなっており, より一層, 広域での連携が欠かせないものとなっている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を, 何を対象としているのか)	盛岡広域圏の2市5町1村と2国保組合で組織する協議会	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 協議会会員数	単位	団体
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容, やり方, 手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ・会議・研修会の開催 ・国民健康保険事業に係る諸問題の協議 23年度計画(23年度に計画している主な活動) ・会議・研修会の開催 ・国民健康保険事業に係る諸問題の協議	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 会議・研修会回数	単位	回
				B. 会議・研修会参加者数	単位	人
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	・国民健康保険事業の健全な運営 ・国保関係者の資質の向上	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 会議・研修会への参加率=参加者数÷(会議・研修会の回数×会員数) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				B. 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	健全に運営される	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	保険者負担額(単位: 千円) 1人当たり療養諸費用額(単位: 円) 現年度収納率(単位: %) 実質単年度収支額(単位: 千円)		

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 収納対策や財政運営等, 他の保険者との情報交換や課題を把握し事業に役立てることができた。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか? 税金を使って達成する目的ですか?	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 保険者として実施すべき事業である。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか? 広げられませんか? また絞らなくてよいですか?	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 盛岡広域圏で構成されている協議会である。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか?	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 現状で十分な成果がある。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか?	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 現状で十分な成果がある。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか?	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 制度改正が頻繁に行われる国保制度の運営には、情報交換や研修会が不可欠であり、廃止した場合は事業推進に支障がある。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか?	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか? 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか?	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 既に段階的に事業費を削減しており、これ以上の削減は難しく、必要最小限の経費である。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか?	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 他業務も合わせて行っており限られた人員内での削減は難しい。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか?	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか?	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること ②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)
----------------	---

5. 課長意見

一次 評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :	(2)全体総括(振り返り、反省点) 国保制度は毎年のように制度の見直しが行われており、これらに対応するためにも、広域市町村との情報交換の実施、研修会の開催は有益であった。 また、22年度は、県の広域化等支援方針策定に向けた要望活動を本協議会で行い、結果、市長会の要望にもつながり、県が策定に至ったことから、本市が受けていた国の調整交付金のペナルティ措置が解除された。 今後は、新たな高齢者医療制度も検討されていくので、これらへの対応も含め、職員や国保運営委員などの研修等の充実を図りたい。											
今後の 方向性 と 改革 改善 案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table> <p>時期: 年度から</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 改革改善を行う				<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)										
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 改革改善を行う										
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携										